

(1)基本方針

現代社会では、インフラの充実やSNSの発達により、人、モノ、情報などのあらゆるものが国境を越え、世界がより身近なものとなってきました。このまちにも国籍や言語、文化や習慣の違う多様な背景をもった多くの外国の人々が暮らし働いており、その人数は年々増加傾向にあります。しかし、日本人の多くは、言葉や文化、習慣が異なる外国の人々への接し方に戸惑いを感じたり、お互いを知らないということから不安を抱えている人も少なくありません。多文化との共生をしていくためには、外国の人々と日本人が、お互いを知り、異なる文化や習慣を尊重し理解することが必要不可欠となってきました。また、国際化が進み多くの国が交わり、相互に影響を与え、依存し合う昨今であるからこそ、自国だけでなく誰もが地球社会の一員であるという意識をもち、地球規模の課題を自分ごとと考え、地域で協力し行動する志が求められています。

今年度、当室では会員とこのまちの人々が多文化を知り、自らの文化を再認識することによりお互いを尊重し、このまちに住む仲間として共に暮らし、共に創っていくための関係構築を目指します。そして、国籍や文化を越えた皆が地球市民となり地球全体のために行動できる国際都市SHIZUOKAの礎を築いてまいります。

そのために行政、企業、市民と連携しこのまちに住む外国の人々と様々な国の言葉や文化、習慣に触れる国際交流を行い、お互いを認め合い多様性を受け入れる機会の創出をすることで相互理解を深めてまいります。そして、国際的な観点からものを考えることができる国際感覚を育み、誰もが安心して暮らせ、外国の人々にとっても自分らしく暮らせるまちづくりをするための、想いの共有と構想をしまちに発信してまいります。

更には、このまちの人々とともに、自分たちの暮らしとSDGsとのつながりを理解し学び行動し、地球を一つの共同体と考える静岡のまちのアイデンティティーを共有してまいります。そして地球市民として地球全体のために行動した地球市民運動を世界中の方に発信する機会の創出をすることで、外国の人々から見て魅力的な国際都市SHIZUOKAとしての存在感を高めてまいります。

地球社会の一員として、多文化共生し、地球市民として行動することができるまちには誇りがもて、持続可能な社会の実現に向けて希望をもつことができます。日本人と外国の人々が手を取り合って、共にまちづくりを行っていくことで、「胸が高鳴るSHIZUOKA」の創造につながると確信します。